



向陽中だより



本校生徒会キャラクター
「ひま SUN」

令和 7 年度 第 8 号

令和 7 年 11 月 1 日

杉並区立向陽中学校

校長 高津 憲

<教育目標> ◎ よく考える人 ○ 思いやりのある人 ○ たくましい人

「日々の学びが未来を創る ～自分らしい進路を目指して～」

進路指導主幹 根津 智大

暑さの残る日々がいつの間にか遠のき、朝夕の空気に秋の冷たさを感じる季節となりました。向陽祭という大きな行事を終え、生徒たちの表情には達成感とともに、確かな成長の色が見られます。

3年生は、いよいよ進路選択の時期を迎え、将来の自分を真剣に思い描きながら志望先を考える姿が頼もしく感じられます。2年生は、1学期に職場体験を、1年生は、10月に「進路ガイダンス～進路とは～」を実施し、自分の未来を考える第一歩を踏み出しました。

本校の進路指導

本校の進路指導は、「生徒一人ひとりが自己理解を深め、将来の生き方を主体的に考え、希望や関心、保護者の意向を踏まえながら進路を選択できる力を育む」ことを基本としています。単に「親や塾が薦めるから」「友達が行くから」という理由ではなく、自分の意思で進路を選べるよう、学習を重ねています。現在、99%の中学生が卒業後に進学を希望し、高等学校等の上級学校へ進路を決めています。本校でも同様の傾向であり、進路学習では進学・受験指導を中心に取り組んでいます。上級学校への進学は義務教育ではありません。だからこそ、生徒自身の「学びたい」という気持ちを保護者が共有し、本人と保護者がしっかり相互理解しながら歩むことが大切です。

受験校を決める際、大切なのは、「将来どのように生きたいか」「自分の長所をどう生かしたいか」といった、より先の将来を見据えた進路選択です。そのような将来像にまで思いをはせ、ご家庭で話し合うことで、生徒たちは自らの意思で、より望ましい進路を選べるようになるでしょう。

今、3年生は、気になる学校への訪問や授業・部活動体験を通して、様々に進路先を考えています。また10月末より、定期考査や到達度確認テストの

結果をもとに三者面談を行っており、自分の進む道に向けて前向きに努力しています。

ユネスコスクールとしての取組

今年、本校はユネスコスクールとして正式に認定され、その理念である「教育・科学・文化を通じた国際協力による平和への貢献」を学校のさまざまな取組に位置付けて、「生徒の心の中に平和の砦を築くこと」を目指しています。

特に、総合的な学習の時間では、「持続可能な開発のための教育（ESD）」の視点から、全学年で「海洋学習」と「平和学習」に取り組んでいます。夏休みの調べ学習をはじめ、1・2年生は、サイエンスイラストレーターや海上保安庁の方を招いた講演会を実施しました。3年生は、長崎への修学旅行で学びを深め、海洋・平和学習の集大成としました。こうした学びが進路を考える際の大きなきっかけとなった卒業生もいます。

将来に向けて

二宮尊徳の言葉に「積小為大（せきしょうだい）」というものがあります。これは、「小さなことが積み重なって大きなことになる」という意味です。進路選択に照らしてこの言葉を見れば、「今この瞬間を大切にし、目の前のことに全力で取り組もう」と解釈できるかもしれません。

勉強はもちろん、係や委員会活動、当番、習い事、友人との時間など、日々の小さな積み重ねが今日をつくり、明日へとつながります。将来は、その延長線上にあります。より良い明日につながるよう、精一杯の今日を過ごしたいものです。

保護者の皆様、これからも生徒たちが「自分らしい進路」を主体的に見つけていけるよう、学校と家庭とが連携し、温かく見守り励ましてきたいと思います。今後とも本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【向陽祭報告】

向陽祭の取り組みの時期になると、音楽の授業は、音楽室のドアを開けっ放しにします。4階に教室がある1年生には2・3年生の厚みのある声が、2・3階に教室がある2・3年生には変声期前の1年生がひたむきに歌っている声が聴こえていたことでしょう。

毎年、この時期になると、休み時間に3年生が音楽室にやって来て、「さっきのは何年生ですか?」「1年生だよ」「え?本当に?上手じゃないですか?」というやり取りがあります。また、昼休みに行う2・3年生の特別合唱練習で、先輩たちが楽しそうに歌う様子を1年生が観て、「やっぱり、先輩たちはかっこいいですね」と、瞳をキラキラさせながら話しています。

学年を超えて、刺激しあうことができる向陽祭の取組は本当に素敵です。本番は、どのクラスも、それぞれがこだわって時間をかけて仕上げたことが伝わる発表でした。

○ 1年生の役割

とにかく、前向きに取り組んでいた1年生。緊張しながらも懸命に歌う姿が、ホールの雰囲気と空気を柔らかくしてくれました。向陽祭のトップバッターとしての役割を果たしました。

○ 2年生の成長

響く声の出し方を工夫し、正確なメロディーにこだわりました。1年前と比べて各段にレベルアップしており、この1年間の大きな成長を感じました。

○ 3年生の貫禄

強弱や息遣いなど、豊かな表現力が、聴いている人の心をひきつけました。そして、何よりも厚みのあるハーモニーは圧巻でした。さすが最上級生でした。

やっぱり、合唱っていいですね。今年の向陽祭からもたくさんの感動をもらいました。



【ふれあい月間】

「ふれあい月間」は、杉並区いじめ防止強化月間のことで、年3回、6月、11月、3月に設定しています。この期間には、生徒の学校生活での困りごとについてのアンケートの実施や、学校のいじめ防止に係る取組の振り返りをするなどして、その成果と課題を把握しています。

本校では、「学校生活アンケート」で生徒が記載した困りごとについて確認をし、週1回の生活指導部会やいじめ防止対策委員会で共有・検討し、必要に応じて担任や学年の教員が面談を行うなどして、問題の早期発見・早期対応に努めています。

学校生活を送るで大切なことは、すべての生徒が「安全に生活できること」「安心して生活できること」「成長できる場であること」です。いじめなどにより人間関係に問題が生じると、これらのすべてに影響が出てきます。早期発見・早期対応だけでなく、未然防止にも力を入れています。ふれあい月間に限らず、普段から休み時間等の様子を見守ることや、生徒との対話を大切にすることを心がけ、生徒の心理状態や様子の把握に努めています。また、生徒たち自身が、周りの様子に目を配り、困っている生徒がいたら助けるなど、学校を自治できるような意識をもてるよう指導しております。

ご家庭でお子さんに何か気になる様子がありましたら、いつでもご連絡ください。

【部活動新人大会結果】

【卓球部】

杉並区中学校卓球新人大会

2年 男子：男子シングルス第1位

2年 女子：女子シングルス第3位

【ダンス部 (KOYO DANCE PHOENIX)】

第16回すぎなみ舞祭大会：グランプリ

【バドミントン部】

東京都中学校バドミントン新人大会杉並区予選会

団体戦男子：第3位

2年 男子：個人戦男子シングルス第3位